



Simply Better Connections

CE801

USB HDMI Cat 6 KVMエクステンダー(4K60p @ 70m) ユーザーマニュアル

本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルは、ATEN International Co., Ltd. が作成した英語版ユーザーマニュアルをもとに、ATEN ジャパン株式会社が機械翻訳をベースに作成したドキュメントです。

日本国内のお客様への便宜を図る目的で公開していますが、用語や表現は機械翻訳による、表記ゆれなどがございます。

本マニュアルには、グローバル共通となる英語版を翻訳したため、日本国内で取り扱いのない製品情報が含まれる場合があります。

製品の取り扱いや仕様などは日本国内の法規に抵触する内容を除き、基本的に英語版ユーザーマニュアルが準拠となります。正確性を要する場合は、本マニュアルは英語版を読む際の補助テキストとしてご利用ください。

なお、内容に不備や誤りなどがございましたら、お手数ですが ATENジャパン株式会社までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

適合性に関する宣言

連邦通信委員会(FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION INTERFERENCE STATEMENT)

本製品は、FCC(連邦通信委員会)規則のパート15に準拠したデジタル装置クラスAの制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供するためのものです。この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

この機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。(1)このデバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、(2)このデバイスが、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れなければならないこと。

FCCによる注意事項

本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

警告

この装置を居住地域で使用すると、電波干渉を引き起こす可能性があります。

提案

FCCおよびCE規格に準拠するには、製品本体にシールド付きツイストペア(STP)ケーブルを使用する必要があります。



カナダ産業省による宣言

クラスAの本デジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES (A) / NMB (A)

HDMI商標に関する宣言

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIトレードマーク、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。



RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称RoHS指令に準拠しております。

ユーザー情報

オンライン登録

ご購入の製品は、弊社のオンラインサポートセンターに登録をお願いいたします。

インターナショナル	http://eservice.aten.com
-----------	---

電話によるサポート

電話でのお問い合わせは、次の番号までご連絡ください。

インターナショナル	886-2-8692-6959
中国	86-400-810-0-810
日本	81-3-5615-5811
韓国	82-2-467-6789
北米	1-888-999-ATEN ext 4988
	1-949-428-1111

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された情報や仕様は、予告なく変更される場合があります。

製造元は、本書の内容や製品の利用に関して、いかなる保証も行いません。特定用途への適合性や商業性についても保証いたしません。このマニュアルに記載されている製造元のソフトウェアは、そのまま販売またはライセンスを受けています。購入後にプログラムに欠陥があることが判明した場合、その修理・対応にかかる費用や、不具合によって生じた損害は、すべて購入者の責任となります。

許可されていない改造や変更により、無線やテレビに干渉が発生した場合、製造元は責任を負いません。干渉の対処はユーザーの責任です。

誤った電圧による故障や損害についても、製造元は一切の責任を負いません。使用前に電圧設定が正しいか確認してください。

製品情報

ATEN製品や接続方法の詳細については、弊社ウェブサイトをご覧ください。ATEN
販売代理店へお問い合わせください。

販売代理店の所在地や連絡先一覧は、弊社ウェブサイトで確認できます。

インターナショナル	http://eservice.aten.com
-----------	---

同梱品

同梱品がすべて揃い、正常に動作することを確認してください。アイテムに不足や不具合がある場合は、販売店までお問い合わせください。

- ◆ CE801L本体(ローカルユニット) × 1
- ◆ CE801R本体(リモートユニット) × 1
- ◆ USB Type-A→USB Type-Bケーブル × 1
- ◆ マウントキット × 2
- ◆ フットパッド(8pcs) × 1
- ◆ 電源アダプター × 2
- ◆ クイックスタートガイド × 1

目次

適合性に関する宣言	i
ユーザー情報	iii
オンライン登録	iii
電話によるサポート	iii
ユーザーの皆様へ	iii
製品情報	iv
同梱品	v
目次	vi
本マニュアルについて	viii
マニュアル表記について	ix
第1章 はじめに	1
概要	1
特長	2
システム要件	3
ローカルコンソールとリモートコンソール	3
コンピューター	3
ケーブル	3
製品各部名称	5
フロント&リアパネル(CE801L)	5
フロント&リアパネル(CE801R)	7
第2章 ハードウェアのセットアップ	8
卓上設置とラックへの取り付け	8
卓上設置	8
ラックへのマウント	9
オプションのラックマウント方法	10
セットアップ	11

接地	11
デバイスの接続	12
第3章 操作方法	14
概要	14
LED表示	14
USB制御モード	15
ロングリーチモードのホットキー操作	16
EDIDモード	17
付録	18
安全にお使いいただくために	18
全般	18
ラックへのマウント	20
技術サポート	21
インターナショナル	21
北米	21
仕様	22
RS-232ピン配列	24
ATEN保証ポリシー	25

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルでは、GE801の概要、セットアップ、操作方法について説明します。本書の構成は以下のとおりです。

第1章 はじめに: GE801の概要を紹介します。製品の概要、特長、および本体の各部名称と機能について説明します。

第2章 ハードウェアのセットアップ: GE801のセットアップ方法について説明します。

第3章 操作方法: GE801の操作に関わる基本的な概念について説明します。

付録: GE801の仕様およびその他の技術情報について説明します。

注意:

- ◆ 製品本体や接続機器が破損しないように、必ず、本マニュアルの内容に従ってセットアップや操作を行ってください。
 - ◆ 本マニュアルの発行後に、製品の機能や特長が追加・改良・削除される場合があります。最新のユーザーマニュアルは<http://www.aten.com/global/en/>でご確認ください。
-

マニュアル表記について

このマニュアルでは、次の規則を使用します。

[] 入力するキーを示します。例えば[Enter]はEnterキーを押します。
複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記しています。

1. 番号に従って操作してください。

◆ ◆印は情報を示しますが、作業の手順ではありません。

> 矢印は操作の手順を示します。例えば、「スタート」>「実行」は、「スタート」メニューを開き、「実行」を選択する操作を表します。



重要な情報です。

第1章

はじめに

概要

CE801は、HDMI、RS-232、USBの各信号を1本のCat6/Cat6A STPケーブルで最大70mまで延長できるエクステンダーです。4K60p(3840×2160 @ 60Hz、4:4:4)の高精細映像を鮮明かつリアルに伝送します。本製品は、ローカルユニットに接続したPCを、ローカルおよびリモートの両方からUSBキーボードとマウスで操作できるデュアルコンソール機能を備えています。USBの操作権限は、本体のUSB制御モードプッシュボタンで切り替えが可能です。

さらにRS-232延長機能により、産業用制御システムなどで使用されるシリアル機器との安定した通信を実現します。CE801は、複数の信号を長距離伝送しても映像の細部まで鮮明に再現し、複数個所でキーボードマウス操作が求められる中～大規模環境(製造業、ショッピングモール、物流センター、監視カメラシステム、文教施設など)に最適な製品です。

特長

- ◆ HDMIビデオ、USBキーボード/マウス制御、エンベデッドオーディオ、RS-232制御信号をCat 6ケーブルで70m延長
- ◆ ロングリーチモード - 1080pで最大100m延長
- ◆ 最大3840 × 2160 @ 60Hz (4:4:4) の解像度をサポートし、HDCP 2.2/2.3と互換
- ◆ デュアルコンソールUSBキーボード/マウス操作 - リモートユニットとローカルユニット間の制御権限はUSB制御モードプッシュボタンで切り替え可能
- ◆ HDR 10をサポートし、ビデオ品質を向上
- ◆ ワイド画面对応
- ◆ 7.1ch DolbyやDTSオーディオなどのデジタルオーディオフォーマットをサポート
- ◆ プラグアンドプレイ対応 - ソフトウェアやドライバのインストール不要
- ◆ 8KV/15KV ESD保護機能搭載
- ◆ ラックマウント対応
- ◆ ねじロック付きDCジャックで安定した安全な接続を保証

システム要件

ローカルコンソールとリモートコンソール

- ◆ 最大4K60pに対応したHDMIディスプレイ
- ◆ USBキーボード
- ◆ USBマウス
- ◆ RS-232シリアルポート(オプション)

コンピューター

システムに接続する各コンピューターには、以下のハードウェア環境が必要です。

- ◆ HDMI出力ポート
- ◆ キーボード・マウス用のUSBポート
- ◆ RS-232シリアルポート(オプション)

ケーブル

- ◆ 信号の整合性を最適化し、レイアウトの複雑さを軽減するために、製品パッケージに付属するケーブルまたはATEN純正ケーブルの使用を強く推奨します。
- ◆ CE801のシリアル延長機能を利用するには、適切な結線のRS-232シリアルケーブルをご用意ください。
- ◆ ローカルユニット(CE801L)とリモートユニット(CE801R)の接続には、Cat 6ケーブルが必要です。ノイズが多い環境では、ビデオ信号が劣化し表示が明滅して安定しないおそれがあります。その場合はシールドケーブルのCat 6STP以上のグレードのケーブルを強く推奨します。
- ◆ 高品質な信号を長距離延長するために、ATENの純正ケーブル*の使用を推奨します。

注意:

製品ページの「互換性のあるケーブル」セクションを参照してください。

◆ 最大ケーブル距離

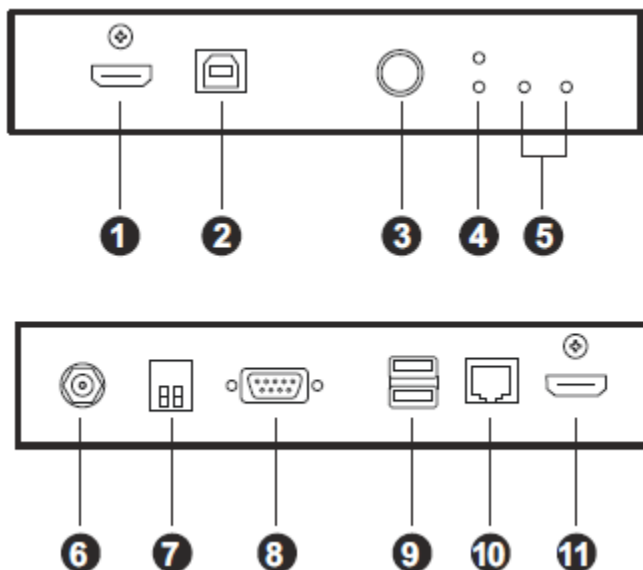
接続	距離
コンピューターからローカルユニット(CE801L)	5 m
ローカルユニット(CE801L) からリモートユニット(CE801R)	70 m*
リモートユニット(CE801R) からディスプレイ	5 m

注意:

Cat 6/Cat6A STPケーブルまたはATENの純正ケーブルを使用し、ロングリーチモードを有効にした場合は、ローカルとリモート間で最大100m延長できます。

製品各部名称

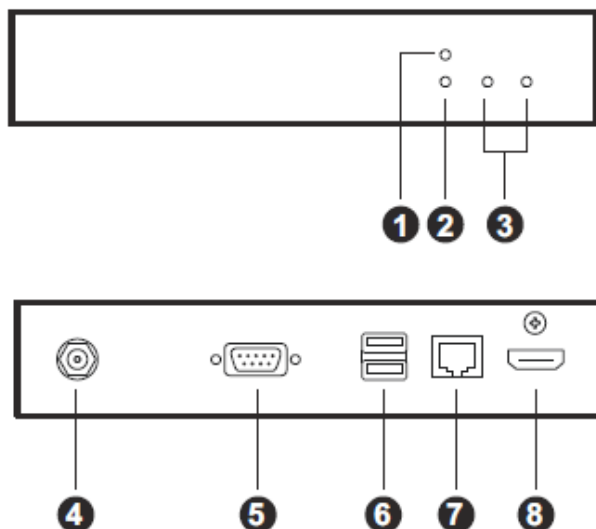
フロント&リアパネル(CE801L)



番号	名称	説明
1	HDMI入力ポート	HDMIケーブルでコンピューターに接続します。
2	USB Type-Bポート	付属のUSBケーブルを使って、コンピューターと本製品に接続します。
3	ローカル/リモート プッシュボタン (USB制御モード)	このボタンを押すと、USB制御モードを切り替えます。p.15「USB制御モード」を参照してください。
4	USB制御モードLED	CE801Lの各動作モード(自動、ローカル、リモートUSB制御)の状態を示します。詳細については、p.15「USB制御モード」を参照してください。
5	ステータスLED (リンク/電源)	CE801Lにおけるリンクと電源の状態を示します。詳細については、p.14「LED表示」を参照してください。
6	電源ジャック	付属の電源アダプターを接続します。

番号	名称	説明
7	EDIDスイッチ	EDIDモードを設定します。p.17「EDIDモード」を参照してください。
8	RS-232シリアルポート	オス-メス ストレート配線のRS-232シリアルケーブルでコンピュータと接続します。
9	USB Type-A ポート (キーボード/マウス)	コンソール用のキーボードとマウスを接続します。
10	リンクポート	Cat6/Cat6A STPケーブルまたはATEN純正ケーブル*で、CE801Rに接続します。 注意: 製品ページの「互換性のあるケーブル」セクションを参照してください。
11	HDMI出力ポート	HDMIケーブルでHDMIディスプレイに接続します。

フロント&リアパネル(CE801R)



番号	名称	説明
1	USB制御モードLED	CE801Rにおける各種モード(自動、ローカル、リモートUSB制御)の状態を示します。詳細は、p.15「USB制御モード」を参照してください。
2	HDMI出力LED	CE801RにおけるHDMIの状態を示します。詳細は、p.14「LED表示」を参照してください。
3	ステータスLED (リンク/電源)	CE801Rにおけるリンクと電源の状態を示します。詳細は、p.14「LED表示」を参照してください。
4	電源ジャック	付属の電源アダプターを接続します。
5	RS-232シリアルポート	別途RS-232シリアルケーブルをご用意の上、デバイスに接続してご利用ください。
6	USB Type-A ポート (キーボード/マウス)	キーボードとマウスを接続します。アイコンの表示の組み合わせ通りに接続してご利用ください。
7	リンクポート	Cat 6ケーブルまたはATENの純正ケーブル*で、CE801Lに接続します。 注意: 製品ページの「互換性のあるケーブル」セクションを参照してください。
8	HDMI出力ポート	HDMIケーブルでHDMIディスプレイに接続します。

第2章

ハードウェアのセットアップ

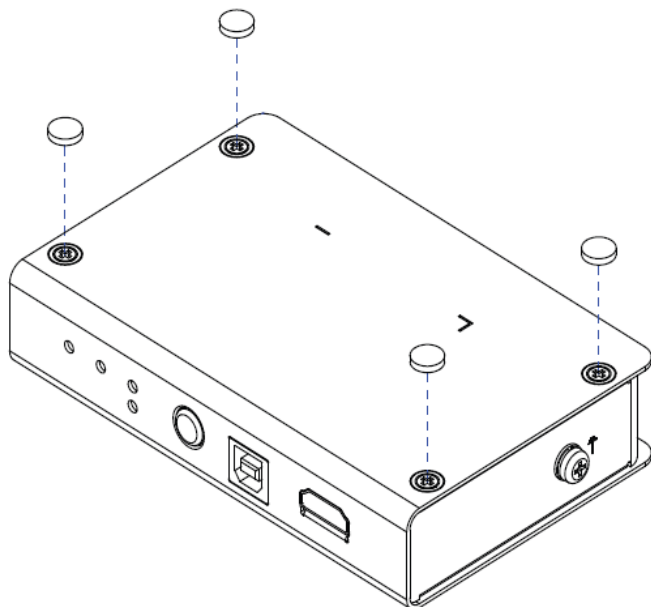


1. 機器の設置に関する重要事項はp.18に記載しています。作業前に必ず確認してください。
2. 取り付け時はすべての機器の電源をオフにしてください。コンピューターにキーボード起動機能がある場合は、電源ケーブルも抜いてください。

卓上設置とラックへの取り付け

卓上設置

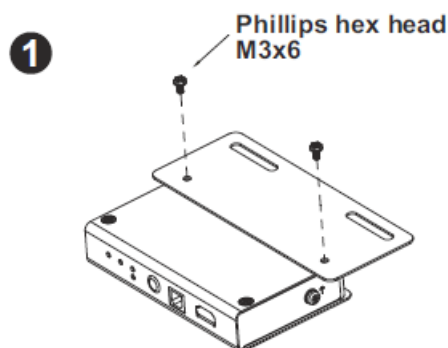
CE801は、本体および接続ケーブルの重量を安全に支えられる、安定した平面に設置してください。単体で設置する場合や、複数の機器を重ねて設置する場合は、同梱のゴム製フットパッドを使用します。フットパッドの裏面にある剥離紙をはがし、下図を参考に本体底面の四隅へ貼り付けてください。



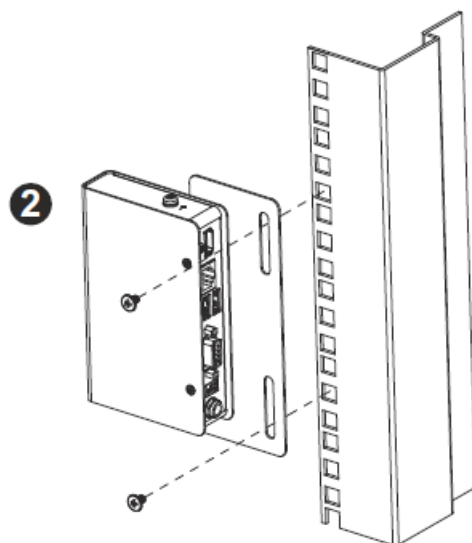
ラックへのマウント

CE801はシステムラックに取り付けることができます。製品本体をラックにマウントするには、次の手順に従って作業を行ってください。

1. 付属のマウントキットのネジを使用して、下の図に示すように、マウント用ブラケットをCE801本体の上部または下部に固定します。



2. ご自身で用意したM5プラス皿ネジを使用して、ラック上の任意の位置にマウント用ブラケットを固定します。CE801は、本体のフロントまたはリア側を、ラックのマウントレールに向けてラックに取り付けることができます。



オプションのラックマウント方法

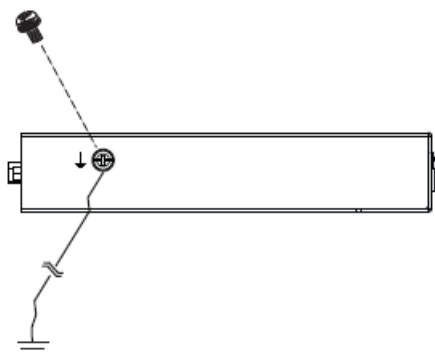
GE801は、オプションのラックマウントキット(VE-RMK1U)を使用して、システムラックに1Uサイズで取り付けることができます。セットアップ手順の詳細については、「VE-RMK1U セットアップガイド」を参照してください。

セットアップ

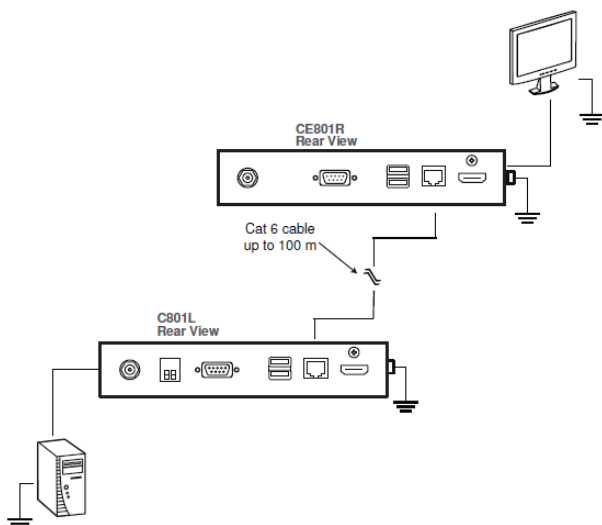
接地

お使いの機器への損傷を避けるために、次の方法で正しく接地してください。

1. ローカルユニット (CE801L) とリモートユニット (CE801R) に対して、アース線の片方の端をグラウンドターミナルに接続し、もう片方の端を適切な接地物に接続してアースを取ります。

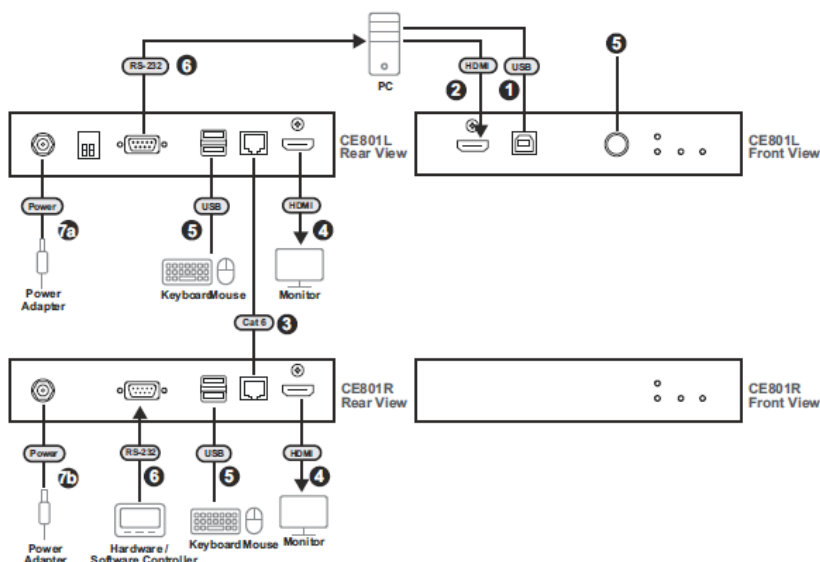


2. ローカルユニットに接続しているコンピューターとリモートユニットに接続しているディスプレイも接地します。



デバイスの接続

CE801を取り付ける前には、接続するすべての機器の電源がオフになっているか確認します。準備が整ったら、以下の手順に従ってデバイスを安全な方法で設置してください。



1. 付属のUSBケーブルで、コンピューターのUSBポートとCE801Lを接続します。
2. HDMIケーブルをCE801Lとコンピューターに接続します。
3. Cat 6/Cat6A STPケーブルをCE801LとCE801Rのリンクポートに接続します。
4. HDMI ディスプレイをCE801LとCE801RのHDMI出力ポートに接続します。
5. USBマウス/キーボードを、CE801LとCE801Rに接続します。操作権限を切り替えるには、CE801Lのローカル/リモートプッシュボタンを使用します。詳細については、p.15「USB制御モード」を参照してください。
6. シリアルデバイスを延長する場合は、CE801Lのシリアルポートをコンピューターに接続し、デバイスをCE801Rのシリアルポートに接続します。

注意:

RS-232シリアルポートは双方向伝送をサポートします。

7.

- a) 付属の電源アダプターを電源に接続したら、このアダプターの電源ケーブルをCE801Lの電源ジャックに接続します。
- b) 2つ目の電源アダプターを電源に接続したら、このアダプターの電源ケーブルをCE801Rの電源ジャックに接続します。

第3章

操作方法

概要

この章では、LEDインジケータとホットキー操作について説明します。

LED表示

CE801のローカルユニットとリモートユニットのフロントパネルには、製品本体の動作状況を示すLEDがあります。詳細は下表のとおりです。

LED	表示	説明
電源	緑色で点灯	システムに対して給電が行われています。
リンク	オレンジで点灯	CE801のローカルユニットとリモートユニット間の接続が安定しています。
	オフ	CE801のローカルユニットとリモートユニット間の通信が出来ず、問題が検出されています。
	オレンジ色で点滅	CE801のローカルユニットとリモートユニットの信号伝送が不安定です。
HDMI出力 (CE801Rのみ)	オレンジで点灯	ビデオディスプレイは正常で、コンテンツはHDCPで保護されています。
	オレンジ色で点滅	ビデオディスプレイは正常ですが、コンテンツはHDCPで保護されていません。
	オフ	送信機から映像信号が来ていません。

USB制御モード

USBキーボード/マウスの制御モードを変更するには、本体のローカル/リモートプッシュボタンを使用します。このボタンで、ローカルまたはリモートのUSB制御モードを切り替えることができます(p.5「ローカル/リモートプッシュボタン(USB制御モード)」参照)。

各モードにおけるLEDの状態と動作は、下表をご参照ください。

USB制御モード	LED表示	説明
自動 (デフォルト)	◆ ローカル (CE801Lのみ): オレンジ色で点滅 ◆ リモート: オレンジ色で点滅	ローカルユニットとリモートユニットの両方から操作が可能ですが、同時操作はできません。先に操作したユニット側だけが入力できます。 ◆ 操作権のない機器は、相手の操作が停止するまで待つ必要があります(無操作状態が5秒間続いた後で、自動モードに戻ります)。 ◆ ローカル/リモートプッシュボタンを押して、自動モードとローカルモードを切り替えます。
ローカル	ローカル (CE801Lのみ): オレンジ色で点灯	機器はローカルモードになっています。操作権限を持っているのは、ローカルのみです。 ◆ リモートユニット(CE801R)はこのモードを解除されるまでの間は操作できません。 ◆ ローカル/リモートプッシュボタンを押すと、自動モードとローカルモードを切り替えます。
リモート	リモート: オレンジ色で点灯	機器はリモートモードになっています。操作権限を持っているのは、リモートのみです。 ◆ このモードでは、リモートユニット(CE801R)に操作権限が与えられていますが、ローカル側のボタンが押されると、権限をローカルユニットへ強制的に移行させることができます。 ◆ ローカルで操作している間は、操作が終わるまで待機する必要があります(アイドル状態が5秒間続いた後で、操作権を取得できるようになります)。

ロングリーチモードのホットキー操作

ロングリーチモードでは、1080pの解像度を最大100m延長できます。4K解像度の映像信号を入力しても受け付けられず、黒画面表示になります。この機能を使用するには、次の手順を実行してください。

1. [Num Lock] + [-] を押します。
2. 適切なファンクションキー(下表参照)を押します。

ファンクションキー	操作方法
L	ロングリーチモードを有効または無効にします。
R	ロングリーチモードをデフォルト設定にします。この機能を有効にするにあたり、CE801は再起動を実行します。ロングリーチモードのデフォルト設定は無効になっています。
F4	ロングリーチモードの状態を、テキストエディターまたはワープロソフトに出力します。

ロングリーチモードの変更時におけるLEDの挙動

ロングリーチモードの設定(有効または無効)を変更すると、電源、リンク、HDMI出力を含むすべてのLEDが一度消灯し、その後点灯します。

EDIDモード

EDIDモードは、EDIDスイッチで設定します。このスイッチはGE801Lのリアパネルにあります。



スイッチの設定方法と各モードにおける動作は、次の表のとおりです。

EDIDスイッチ	HDMI出力のEDIDモード	オーディオのEDIDモード
00(デフォルト)	本体に接続しているリモートHDMIディスプレイによってEDIDをバイパスします。	本体に接続しているリモートディスプレイによってオーディオEDIDをバイパスします。
01	本体に接続しているローカルHDMIディスプレイによってEDIDをバイパスします。	本体に接続しているローカルディスプレイによってオーディオEDIDをバイパスします。
10	1080pに固定します。	HDMI入力オーディオに従います。
11	4K@60Hzに固定します。	HDMI入力オーディオに従います。

安全にお使いいただくために

全般

- ◆ 製品に同梱のすべてのドキュメントに目を通してください。またドキュメント類は、後で見返せるようにすべて保存してください。
- ◆ デバイスに記載されている警告や指示に従ってください。
- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ デバイスを不安定な面(カート、簡易スタンド、テーブルなど)に置かないでください。デバイスが落下すると、深刻な損傷が生じます。
- ◆ デバイスを水の近くで使用しないでください。
- ◆ デバイスを冷却装置や加熱機器の近く、またはその上に置かないでください。
- ◆ 排熱機構のないデバイスを、組み込みエンクロージャーに置かないでください。
- ◆ デバイスにいかなる種類の液体もこぼさないでください。
- ◆ 本体のお手入れの際には、デバイスのプラグを壁のコンセントから抜いてください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。お手入れには、湿らせて固く絞った布を使用してください。
- ◆ デバイスは、マーキングラベルに示されたタイプの電源で動作させる必要があります。利用可能な電源の種類がご不明な場合は、販売店もしくは最寄りの電力会社にお問い合わせください。
- ◆ システムへの損傷を避けるために、すべてのデバイスを適切に接地することが重要です。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。電源コードやケーブルを踏んだり、これらにつまずいたりしないよう、配線してください。
- ◆ 映像・ネットワーク・電源用のケーブルは、丁寧に取り扱いってください。ケーブルの上には何も置かないでください。
- ◆ 本体の端子に物を押し込まないでください。危険な電圧ポイントへの接触や、部品のショート、また、火災や電氣的な衝撃の危険性があります。

- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。保守については、適格な保守担当者にお問い合わせください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、デバイスのプラグを壁のコンセントから抜いて、技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードやプラグが損傷したり擦り切れたりしている。
 - デバイ스에 液体がこぼれた。
 - デバイスが雨や水に濡れた。
 - デバイスが落下した、またはキャビネットが破損している。
 - デバイスの動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、必ず製品マニュアルに従って操作してください。マニュアルに記載されていない方法で調整を行うと、修理資格のある技術者による広範な作業を必要とするおそれがあります。

ラックへのマウント

- ◆ ラックでの作業を行う前に、スタビライザーがラックと床に固定されていることと、ラックの重心が安定していることを確認してください。
- ◆ ラックへの機器搭載は、必ず下から上に向かって行ってください。また、最も重いアイテムを下から搭載してください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する電源が過負荷にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は最大でも80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックからの排熱やラックへの通気が十分に行えるようにしてください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度の範囲内で使用できるように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

技術サポート

インターナショナル

- ◆ オンラインでの技術サポート(トラブルシューティング、マニュアル、およびソフトウェアアップデートを含む)の場合 : <http://eservice.aten.com>
- ◆ 電話によるサポートについては、p.iiiを参照してください。

北米

Eメールによるサポート		support@aten-usa.com
オンライン テクニカルサポート	ドキュメント ソフトウェア更新 トラブルシューティング	http://www.aten-usa.com/support
電話によるサポート		1-888-999-ATEN ext 4988

お問い合わせいただく際には、あらかじめ以下の情報をご用意ください。

- ◆ 製品型番、シリアル番号、購入日
- ◆ OS、リビジョン・レベル、拡張カード、およびソフトウェアを含むコンピューター構成
- ◆ エラー発生時に表示されるエラーメッセージ
- ◆ エラーに至るまでの操作の順序
- ◆ 他にも役立つと思われる情報

仕様

機能	CE801L	CE801R
コネクター		
コンソールポート	HDMI メス×1 (Black) USB Type-A メス×1 (White)* * キーボード/マウス専用	
KVMポート	HDMI メス×1 (Black) USB Type-B メス×1 (White)	N/A
RS-232	DB-9ピン メス (Black)	DB-9ピン オス (Black)
電源	DC電源ジャック×1 (Black)	
ユニット間接続	RJ-45 メス×1 (Black)	
ビデオ		
規格準拠	HDMI (4K/60Hz)、4K HDR HDCP2.3対応	
最大解像度	最大3840×2160 @ 60Hz (4:4:4)	
最大解像度/延長距離	4K×2K @ 60Hz (4:4:4) 最大70m (Cat 6/6a /ATEN 2L-2910 Cat 6ケーブル) 1920×1080 @ 60Hz (4:4:4) 最大100m (Cat 6/6a/ATEN 2L-2910 Cat 6ケーブル、 ロングリーチモード有効時)	
LED		
電源	1 (Green)	1 (Green)
リンク	1 (Orange)	1 (Orange)
ビデオ	N/A	1 (Orange)
コンソールステータス	2 (Orange)	1 (Orange)
スイッチ		
DIP	2極×1	N/A

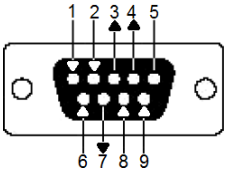
機能	CE801L	CE801R
プッシュボタン		
操作モード選択	プッシュボタン×1	N/A
消費電力	DC5V:2.59W:28BTU/h	DC5V:1.88W:13BTU/h
	注意: ● ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合の装置の標準的な消費電力を示します。 ● BTU/h単位での測定値は、デバイスに完全に負荷がかかった状態の消費電力を示します。	
動作環境		
動作温度	0～40℃	
保管温度	-20～60℃	
湿度	0～80%RH、結露なきこと	
ケース		
ケース材料	メタル	
重量	0.32 kg	0.31 kg
サイズ(W×D×H)	128×82.1×25 mm	128×81.5×25 mm

RS-232ピン配列

CE801LとCE801RのRS-232ポートのピン配列は下表のとおりです。RS-232ポートは、製品本体のリアパネルにあり、シリアルターミナルへの接続に使用します。

CE801R(リモートユニット)

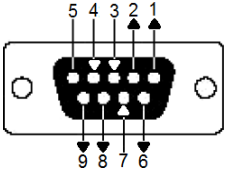
ピン	配列	
1	CD	N/A
2	RXD	データ受信
3	TXD	データ送信
4	DTR	N/A
5	GND	信号用接地
6	DSR	N/A
7	RTS	N/A
8	CTS	N/A
9	RI	N/A



DB-9ピン オス

CE801L(ローカルユニット)

ピン	配列	
1	CD	N/A
2	TXD	データ送信
3	RXD	データ受信
4	DTR	N/A
5	GND	信号用接地
6	DSR	N/A
7	CTS	N/A
8	RTS	N/A
9	RI	N/A



DB-9ピン メス

ATEN保証ポリシー

保証ポリシーは、製品カテゴリーや購入地域、販売元によって異なる場合があります。サポート内容の詳細については購入元へ問合せしてから、ATEN の公式ウェブサイトアクセスし、購入した国または地域を選択してからサポートセンターにアクセスするか、さらにサポートが必要な場合は、お近くのATEN営業担当者にお問い合わせください。

© 著作権2025ATEN®International Co., Ltd.

リリース: 2025-08-21

ATENおよびATENロゴは、ATEN International Co., Ltd.の登録商標です。無断転載を禁じます。その他すべてのブランド名および商標は、それぞれの所有者の登録商標です。